

24時間雨量過去最大を記録

大雨災害特集 甚大な被害 令和2年7月豪雨の記録

久留米を襲った激しい雨

予断を許さない7日間

7月6日から12日まで断続的に降り続いた雨により、市内各地で冠水が相次ぎました。一部の地域では胸の高さまで浸水した場所もありました。



7月6日 18時・東合川 下弓削川が氾濫し、車は通行ができない状況に

雨で地盤が緩んで、崩れた農道



7月6日 16時・田主丸町

■被害状況 (7月13日時点)

今回の大雨被害は平成30年7月豪雨の住宅被害1,614棟を超えました。

| | | | |
|------------------|-------------------|-----------|----------------------------|
| 総雨量 (5日から11日) | 772mm | 住宅被害 | 床上浸水 335 棟 床下浸水 1,620 棟 |
| 時間最大雨量 | 48mm | 非住家被害 | 82 棟 |
| 24時間最大雨量 | 観測史上最大 360.5mm | 道路被害 | 191 力所 |
| | | 河川・橋りょう被害 | 38 力所 |
| | | 土砂災害 | 7 力所 |



7月10日 11時・城島町
使えなくなって運び出された畳



床上浸水で畳が大きく変形

雨の合間で清掃

雨がやんだ時に水に漬かった家具などを運び出して、清掃を行いました。



校舎が浸水した城島小学校。掃除と消毒を迅速に実施
理科室を雑巾で拭きあげる職員たち

雨の爪痕

田主丸町では農道が崩れている所がありました。北野町のコスモスパーク北野は一面水に漬かりました。



7月8日 12時・北野町

3 | 2020.8.1
流れてきたごみで道がふさがれたコスモスパーク北野

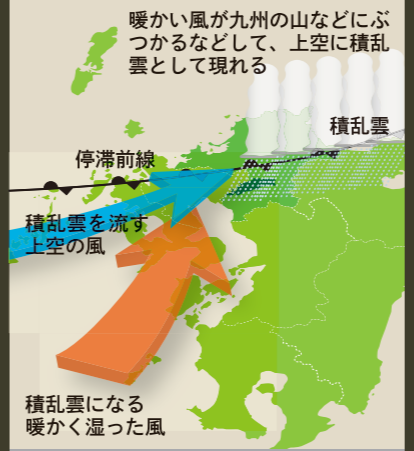


九州付近に停滞した梅雨前線に暖かく湿った空気が流れ込み、久留米市上空に線状降水帯が発生しました。大気不安定な状態が続き、24時間最大雨量は360.5mmと、観測史上最大となりました。

☎ 0942-30-9074、FAX 0942-30-9712

7月7日 16時・城島町
ボートを使って救助に向かう消防隊

■線状降水帯の仕組み



暖かく湿った空気が山などの地形で上昇し積乱雲を作ります。上空に一定方向の風が吹き、その雲が流され線状になります。こうして線状降水帯が形成され、同じ地域に長時間雨が続きます。

7月6日10時16分、久留米市に大雨警報が発表されました。その後、多くの校区に避難指示を発令。22時6分に筑後川片ノ瀬観測所で氾濫危険水位に到達しました。その後も雨は降り続き、7日の6時49分、筑後川荒瀬観測所も氾濫危険水位に。降りやまない雨により、各地で内水氾濫が発生しました。8日の10時頃、一時的に雨が小康状態

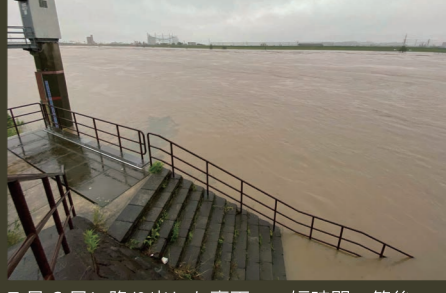
になったことで、全ての避難情報を解除しました。しかし、9日から再び降り始めた雨が10日の13時頃に激しくなり、再度避難指示を発令。全ての避難情報を解除したのは12日の6時で、緊迫した状況が長期間続きました。

被害は、13日時点で床上浸水335棟、床下浸水1,620棟、道路被害191力所、避難者数は最大約1400人と大きな規模になりました。

7月6日 14時
筑後大堰は水位上昇のため全開



7月7日 6時・水天宮付近



7月6日に降り出した豪雨で、短時間で筑後川の河川敷まで水位が上がり、翌朝には堤防ぎりぎりまで迫るほどでした

予測困難な大雨

線状降水帯が発生し、雨が長時間続いたことで、市内で内水氾濫が発生。ポンプで筑後川の支川から本川に排水しました。



7月8日 15時・北野町
国・県の排水ポンプ車による旧陣屋川の排水作業

7月8日 15時・北野町
ビニールハウスが浸水して、農産物に大きな被害が発生



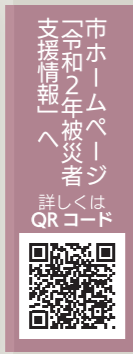
令和2年7月豪雨

復旧に向けた多様な支援

久留米市は、被災した皆さんが一日も早く以前の生活を取り戻せるよう、支援制度を準備し、豪雨直後から相談窓口を設けています。今後も、復旧を進めるために取り組んでいきます。

☎総務課 (☎ 0942・30・9052、FAX 0942・30・9706)

市公式LINEや市ホームページで支援情報を配信しています



市の支援策
令和2年7月豪雨で被災した人に、久留米市はさまざまな支援をしています。災害見舞金の支給や床上浸水被害に遭った人へ市税、国保料などの減免を行います。浸水被害を受けた人に家屋消毒や災害ごみの受け入れも。持ち込みのときは燃やせるごみ・燃やせないごみの分別を行ってください。災害ボランティアの相談窓口は、市社会福祉協議会内に設置しています。各手続きや申請に必要な書類など詳しくは問い合わせ先か、市ホームページで確認してください。

| 支援名 | 対象者 | 支援内容 | 問い合わせ先 |
|-----------------|-------------------------------------|---|---|
| り災証明書の発行 | り災した住家に居住する世帯主、り災した住家の所有者、借家人など | 住宅などに係るり災証明を行う。被災事実の確認が必要 | 生活支援第1課・第2課 ☎ 0942・30・9023 FAX 0942・30・9710 |
| 災害見舞金 | 住家が全壊、半壊、床上浸水被害を受けた世帯主 | 全壊：10万円、半壊：5万円、床上浸水：3万円 ※単身世帯は別額 | 環境保全課 ☎ 0942・30・9043 FAX 0942・30・9715 |
| 被災家屋の消毒 | 床上・床下浸水被害に遭った住宅およびおおむね100㎡までの店舗や事務所 | 浸水被害を受けた家屋の床下部分に消毒液を散布 | 住宅政策課 ☎ 0942・30・9139 FAX 0942・30・9743 |
| 被災住家の応急修理の支援 | 住家が大規模半壊、半壊、準半壊の被害を受けた人・世帯 | 大規模半壊、半壊：59万5千円まで、準半壊：30万円までを限度として応急修理費用を支援 | 宮ノ陣クリーンセンター ☎ 27・7490、FAX 27・7491 上津クリーンセンター ☎ 21・8201、FAX 21・0302 |
| 災害ごみの処理 | 市内の被災した住家と事業所 | 被災した家庭の災害ごみの受け入れ。搬入時に減免申請の記入が必要。事業所は事前に問い合わせが必要 | 商工政策課 ☎ 0942・30・9133 FAX 0942・30・9707 |
| 緊急経営支援資金(災害復旧枠) | 事業所などが被災した商工業者 | 事業の復旧に要する設備・運転資金を貸付。低利率0.8%、保証料負担ゼロ | 生産流通課 ☎ 0942・30・9164 FAX 0942・30・9717 |
| 商工業者相談 | | 商工業者からの問い合わせや相談窓口の開設 | 総務課 ☎ 0942・30・9052 FAX 0942・30・9706 |
| 農業被害相談 | 市内の被災した農業者 | 農業被害の問い合わせや相談窓口の開設 | 久留米市社会福祉協議会 ☎ 0942・34・3035 FAX 0942・34・3090 |
| ふるさと納税による寄付 | 復旧・復興を応援したい人 | 市の復旧・復興事業に活用 | |
| 災害義援金 | 義援金箱は、本庁舎1階や各総合支所など17カ所に設置 | 義援金箱や口座を開設 | |
| 災害ボランティアの依頼 | 久留米市内の床上浸水の世帯事業所は除く | 住宅復旧活動の支援 | |



避難所の感染リスクを最小限に

新型コロナウイルス感染症の対応も欠かせません。避難所に入る前に必ず検温、消毒を実施。避難スペースは机などで仕切りを作りました。定期的に保健師が避難所を巡回し、避難者の健康状態を見ていました。



避難所の受け付けで検温と消毒

入室前に再度消毒



本庁舎の避難所

机などで仕切ってソーシャルディスタンスを確保

商・工・農業も大きな被害
7月17日時点で、事務所や店舗、工場など商工業者の被害額は約3億4000万円にも上ります。主に工場の機械や材料、製品が被害を受けました。
7月15日時点の農業の被害金額は約1億6000万円。野菜などの農畜産物や生産施設などが被害を受けています。今後被害は増える見込みです。

助け合いで復興へ
7月12日から市社会福祉協議会で災害ボランティアの受け入れを開始しました。床上浸水した世帯を対象に、災害ごみなどの屋外への運び出しや、家具の拭き掃除などを行っています。
ボランティア活動も新型コロナウイルス対策のため、マスク着用や小さな消毒をしています。



7月12日・北野町

みんなで協力しながら、浸水した家具や床の木張り部分などを運搬

復旧に向けて着々と

7月11日
宮ノ陣クリーンセンター
芝生広場にソファなどの大型ごみを収集

災害ごみの受け入れ

7日から宮ノ陣・上津クリーンセンターで災害ごみの受け入れを早急に開始しました。宮ノ陣クリーンセンターでは持ち込みの車で行列ができることもありました。

産業資源循環協会の協力で、効率的にごみを収集。コンテナなどに分別したごみを入れ、そのままトラックに積載、運搬しました



浸水被害でやむなく小松菜を廃棄する生産者

7月12日・城島町
城島体育館

